

富山市の主な行政視察項目

No.	事業名 (事業開始年月)	概要	備考
1	富山市シティプロモーション推進事業 (平成21年12月～) 【企画管理部 広報課】	富山市が「暮らしたいまち」「訪れたいまち」として様々な場面で選ばれるまちとなるため、市の認知度やイメージの向上を図るシティプロモーションを推進するとともに、市民の本市に対する愛着や誇りである「シビックプライド」の醸成を図る。	【主な事業】 ・とやまプロモーション事業 ・シビックプライド醸成事業
2	スマートシティ推進事業 (平成30年9月～) 【企画管理部 スマートシティ推進課】	ICT／官民データの利活用や市民共創により地域課題や市民目線の困りごとを解決するスマートシティ政策を推進することで、より一層の生活の利便性・快適性の向上や市民が安心・安全に暮らせるまちづくりを実現する。	【主な事業】 ・富山市スマートシティ推進ビジョン ・富山市スマートシティ推進プラットフォーム（SCRUM-T） ・センサーネットワーク利活用事業 ・とやまスマートシティスクエア（ライフライン共通プラットフォーム）事業 【関連事業】 未来共創推進事業
3	未来共創推進事業 (令和2年9月～) 【企画管理部 スマートシティ推進課】	未来共創拠点施設「Sketch Lab（スケッチラボ）」を活用し、産学官民の立場を越えた対話による「未来共創」を推進することで、地域課題の解決や新ビジネスの創出を図る。	【主な事業】 未来共創推進事業（Sketch Lab、とやま未来共創会議） Sketch Lab視察可能 【関連事業】 スマートシティ推進事業
4	SDGs未来都市 (平成30年6月～) 【企画管理部 企画調整課】	本市は、平成30年6月に国の「SDGs未来都市」に選定され、これまでのコンパクトなまちづくりや環境モデル都市・環境未来都市の取り組みを、SDGsの視点から更に深化・発展させるために推進しており、令和2年度末には「第2次富山市SDGs未来都市計画（2021年度～2025年度）」を策定し、コンパクトシティ戦略による持続可能な付加価値創造都市の実現に向けて取り組みを進めている。	【主な事業】 SDGs普及展開事業
5	富山市まちなか総合ケアセンター (産後ケア事業、お迎え型病児保育事業) (平成29年4月～) 【福祉保健部 まちなか総合ケアセンター】	平成29年4月に地域包括ケア拠点施設として開設。訪問診療などに特化した「まちなか診療所」、産後の心と体の回復支援を行う「産後ケア応援室」、お迎え型病児保育事業等を実施する「病児保育室」、心や体に発達の違いが心配される乳幼児を支援する「こども発達支援室」など、乳幼児から高齢者までを対象に一元的・包括的なサービスの提供を行う。	まちなか総合ケアセンターの現地視察可 ※施設の利用状況により、一部が現地視察不可になる場合あり
6	富山型デイサービス (平成5年～) 【福祉保健部 障害福祉課】	障害の有無に関わらず、地域に住むお年寄りから乳幼児まで、幅広い年齢層の方々を受け入れている。高齢者や障害者（児）が同じ場所で同時にサービスを受けることで、互いの不自由なところを補ったり、活気が生まれる等の効果が見込まれる。	
7	ひとり親家庭スマート学習支援事業 (令和5年7月～) 【こども家庭部 こども福祉課】	ひとり親家庭等のこどもの学習習慣と基礎学力の定着を図り、貧困の連鎖を断ち切るため、中高生を対象にスマート機器等を活用したオンラインによる学習支援を実施するもの。	教室方式による拠点集合型の学習支援のほか、オンラインによる学習支援などを実施。
8	とやまこどもプラザ (こども図書館・子育て支援センター) (平成25年3月～) 【教育委員会 図書館・こども家庭部 子育て支援センター】	子育て支援の拠点施設として、こども図書館と子育て支援センターを併せた複合施設。子どもが心豊かに成長していくための学習や遊びを通じた交流・体験機会、子育て親子が気軽に集い交流し、子育ての情報交換や相談できる場を提供し、子育て支援を推進している。	とやまこどもプラザの現地視察可 【関連事業】 ・子ども読書推進事業 ・子育て支援センター事業 ・ファミリー・サポート・センター事業
9	ゼロカーボンシティ (令和3年3月～) 【環境部 環境政策課】	本市では、これまでに温室効果ガスの大幅な削減に向けた取り組みを推進するために、2005年度比で2050年に温室効果ガス排出量の80%削減を目指し、平成31年3月に「富山市環境モデル都市第3次行動計画」を策定したが、脱炭素社会の実現に向けて、取り組みを一層推進するために「2050年の温室効果ガス排出実質ゼロ」を目指し、令和3年3月に「ゼロカーボンシティ」を表明した。 また、令和5年3月に既存計画・ビジョンの整理・統合を図り、より効果的な運用と取り組みの評価を行っていくため、新たな温室効果ガスの削減目標等を定めた「富山市地球温暖化対策推進計画」を策定した。	
10	セーフ＆環境スマートモデル街区の整備 (平成29年10月～) 【環境部 環境政策課】	環境に優しく、安全・安心で快適な生活を享受できるモデル街区を整備し、公共交通沿線の利便性の高い暮らしや環境等に配慮した質の高い住宅供給の促進を図る。小学校跡地に、交番、保育所、公民館、図書館等の公共施設が集まる「質の高い生活環境」を提供する住宅街区をPPP（公民連携）の手法にて整備した。	セーフ＆環境スマートモデル街区の現地視察可
11	富山市エコタウン事業 (平成14年4月～) 【環境部 エコタウン交流推進センター・廃棄物対策課】	ある産業から出るすべての廃棄物を、新たに他の分野の原料として活用し、あらゆる廃棄物をゼロにすることを旨とする「ゼロ・エミッション構想」を基軸に、地域の振興を図りながら、環境と調和したまちづくりを推進する。木質系廃棄物リサイクル施設や、難処理繊維及び混合廃プラスチックリサイクル施設等の企業がある。	富山市エコタウン交流推進センターの現地視察可

12	自転車市民共同利用システム事業 (平成22年3月～) 【環境部 環境政策課】	自転車シェアリング事業。市内各所に設置されたステーションの自転車を自由に利用し、利用後はどこかのステーションにも返却できる仕組み。二酸化炭素の排出量の削減を図るとともに、中心市街地の活性化や回遊性を高めることが目的。ヨーロッパの都市では一般化しているが、国内での本格的な導入は富山市が初めて。	市役所前ステーションにて現地視察、自転車の試乗可
13	地場もん屋運営事業 (平成18年～) 【農林水産部 農政企画課】	地産地消を通じて地域農業を活性化するため、市域の特色ある地場農林水産物の販売促進等を中心市街地で行っている地場もん屋の運営を支援する。	地場もん屋の現地視察可
14	公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり (平成19年2月～) 【活力都市創造部 都市計画課・交通政策課】	今後本格化する人口減少や超高齢社会に対応した、持続可能なまちづくりを進めるため、鉄軌道をはじめとする公共交通を活性化させ、その沿線に住居・商業・業務・文化等の都市の諸機能を集約させることにより、車がなくても安心して生活ができる集約型都市構造への改編を目指している。	【関連事業】 ・路面電車南北接続事業(令和2年3月接続) ・コミュニティバス等運行事業
15	中心市街地活性化基本計画 (平成19年2月～) 【活力都市創造部 まちづくり推進課】	平成19年2月に全国第1号となる認定を受け、令和4年4月からは第4期計画が開始。 路面電車をはじめとする公共交通の活用による回遊性の更なる強化や、既存ストックを活用した市民が主役となる賑わい再生への取り組みに対する支援のほか、人口減少と超高齢化に対応し多世代が居心地よく安心・安全で健康に暮らすことができるまちづくりの推進に取り組むこととしている。	グランドプラザの現地視察可 【関連事業】 ・おでかけ定期券事業 ・グランドプラザ運営事業
16	富山市ガラス美術館 (平成27年8月～) 【企画管理部 ガラス美術館】	「ガラスの街とやま」を目指したまちづくりの集大成として、平成27年8月に開館。中心市街地に整備された複合施設「TOYAMAキラリ」内に入居することから、まちなかの新たな魅力創出の役割も期待される。	ガラス美術館の現地視察可
17	富山市立図書館本館 (平成27年8月～) 【図書館】	富山市ガラス美術館とともに平成27年8月に「TOYAMAキラリ」内に移転開館。 「知を深める図書館」をキーワードに、建築家の隈研吾氏が設計した、明るく開放的な空間でゆったりと読書・調査・研究をすることができる。	図書館本館の現地視察可 【関連事業】 知を深める市民交流推進事業



「AMAZING TOYAMA」のモニュメント
(富山市シティプロモーション推進事業)



TOYAMAキラリ
(富山市ガラス美術館・富山市立図書館本館)



路面電車の南北接続(令和2年3月開業)

【お問い合わせ先】
富山市議会事務局 議事調査課 調査係
TEL: 076-443-2158(直通)
FAX: 076-443-2196